

さくらすトピックス

さくらすスタッフ対抗

ビブリオバトルinさくらす開催！！

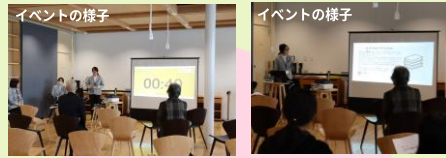
3/26 (木) 1階クリエイティブハブにて、「さくらすスタッフ対抗！ビブリオバトルinさくらす」が開催された。

今回のイベントは、今まで行ってきたような、申し込んでいただいた人に実際にビブリオバトルを行ってもらうものではなく、スタッフ同士によるビブリオバトルを聞き、投票するオーディエンス（聞き手）として参加してもらおうというもの。より気軽にビブリオバトルを体験できるイベントとなった。

ビブリオバトルについての説明が最初であり、「よくわからないけど、とりあえず聞いてみよう」という方にも安心の構成。実演したスタッフの一部は、ビブリオバトルは今回がはじめてということで緊張した面持ちで臨んでいたが、経験者スタッフのサポートもあり、初めてとは思えない大成功といえるものになった。公式ルール通り、台本や配布資料がないライブ感をたのしんで頂けたと思う。

投票をして1位を決めるというだけでもビブリオバトルの魅力を存分に味わえたのではないだろうか。

また、終盤の交流タイムでは、同じような本に興味がある方向士の会話やビブリオバトルについての質問があり、「本で人と人がつながる」を体現する有意義な時間となった。



ビブリオバトルについては、生涯学習定期講座として6月から開講することが決まっている。計6回で多くの方が悩みやすい点をしっかり解消することができる。その他、市外にお住まいの方も参加できるイベントも開催予定だ。少しでも興味があれば、ぜひ参加してほしい。

ところで……ビブリオバトルって？

ビブリオバトルとは、バトラー（話し手）がおすすめしたい本を持ち寄り、1人5分間の持ち時間で紹介し、オーディエンス（聞き手）が一番読みたくなった本「チャンプ本」を決めるゲーム。

大まかな公式ルールは以下の通り。

1. 発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
2. 順番に1人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う。
4. 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。

詳細は知的書評合戦
ビブリオバトル
公式サイトをCheck→



さくらすスタッフの偏愛読書案内

咲くも散るも美しい桜の季節となりました。その美しさは古の時代から記録にのこされているほど。今回は、名だたる文人たちの桜の世界を美しいイラストとともに味わえる本をご紹介します。

『文学ノ情景』シリーズ



桜の樹の下には 文学ノ情景
梶井基次郎/著、奇鳥/絵、
藤井貴志/解説、汐文社
E/材 真壁に
あります

まずは『文学ノ情景』シリーズより。
梶井基次郎×イラストレーター・奇鳥

「桜の樹の下には屍体が埋まっている！」
あまりにも有名で鮮烈な一文から始まり、
桜の神秘的といえる美しさに対する思考が連なる短編を、
奇鳥さんの絵が彩ります。

ほのかに染まる花びら、支える木々の凛々しさ。
それは何から生まれるのでしょうか。
どこかうすら寒いまでの美しさといったら。
死体から血やら生命力やらを吸い取っているに違いない。
目をそむけたくなるほどの惨状が根元に広がっているはず。
そう思われるのも無理はないでしょう。

桜×文豪 ×イラストレーター

(担当：みかん)

『乙女の本棚』シリーズ



桜の森の満開の下
坂口安吾/著、しきみ/イラスト
立東舎
913.6/サ/ミライ文庫

こちらは『乙女の本棚』シリーズより。
坂口安吾×イラストレーター・しきみ
散る桜と、美しく可愛らしい鬼の女が描かれた表紙が目印です。

もっと桜の話を読みたい方はこちら



上に紹介した2作品を含め桜に関する名文が
集められています。
表紙を飾るのは漫画家・紗久楽さわ。
乙女の本棚シリーズでは、太宰治
『葉桜と魔笛』を担当されています。

名だたる文人たちにとって桜とはどのような存在であったのか。その美しさに隠されたものとは、ぜひ、読んでいただきたい作品ばかりです。

桜 - 文豪怪談ライバルズ!
東雅夫/編、ちくま文庫
913.6/サ/A-26

美しい桜の森。そこを通ると皆気が変になってしまうという。
その空間の秘密は誰にもわかりません。
花の美しさのにまれ気が付くと、ぞっとするほど暗くて
どこか虚しい冷たい夜闇ばかり。
桜の下にあるものは「孤独」なのかもしれません。
皆孤独は怖いもの。
だから人は花見をしてどんちゃん騒ぎに興じるのでしょうか。

手順1

電子図書館にログインしたら読みたい本を検索します。



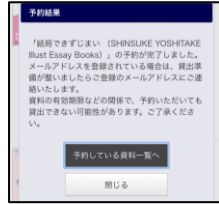
手順2

「借りる」ではなく「予約する」になっているものは、今すぐ借りることができない本です。「予約する」をタッチすると…

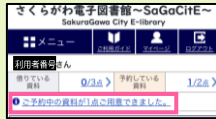


手順3

こちらの画面が表示されたら予約完了になります。メールアドレスを登録されている方は貸出準備が整い次第メールで連絡が届きます。



アドレスの登録をされていない方は、電子図書館にログインしていただくと、お知らせが表示されます。

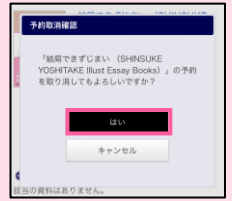


ちなみに…

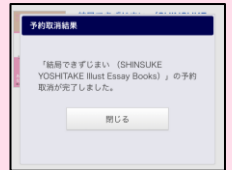
予約を取り消すことが可能です。



①「予約取消」をタッチ



②「はい」をタッチすると..



③予約の取り消しが完了しました。

次回のミッション ▶▶ 電子図書館の使い方 補足

館長の部屋

ユーモア溢れる館長によるコーナー「文藝さくらす」創刊号が完成しました！広い知識と視野で、いつも見ることのできない世界をお届けします！

『文藝さくらす』とは何かと言うと、文字通り文芸の雑誌です。実は1月下旬に簡易版が出来上がっており、数量限定で無料配布しました。今回、しっかり製本したものが完成し、こちらは販売になります。中身については実際に読んでいただくこととして、心配性の私は誤解されないためにわざわざ言わなくてもいいかもしれないことを弁解しておきます。

それは今回の作品はスタッフが執筆（第2号からは作品を募ります）しましたが、仕事中心にしていたわけではないということです。あくまでも一執筆者として業務外で創作しました。冊子全体の編集作業のみ業務です。「図書館の人は暇だから雑誌なんか出して気楽な仕事だな」と思われたくはありません。

雑誌を出すのは暇だからではなく、図書館の持つ新しい役割であり、サービスであると考えたからです。

いざ印刷に出す前には私も含め複数の担当者の目で一字一句読んで確認しました。にもかかわらず！刷り上がったものをほくほく顔でペラペラとめくったところ…、誤字を発見してしまいました…。目を皿にして間違い探しをしたのに、実際に見つけるのはまったくその気の無い時なのです。この前自販機の下に100円玉（もしかしたら500円玉だったかも、いや、絶対500円だった）を落としてしまった時と同じくらいショックです。



みんなの大ピンチ!! Vol.3

渋滞に巻き込まれて車が全然動かない！遅刻しそうで大ピンチ!!!

なんか余裕がないときに限って渋滞してるんだよね……遅刻も大変だけど、事故はもっと大変！事故にならないように落ち着いていこう！

大ピンチ度：A(さくらす調べ)

担当：みかんより



大ピンチ度(さくらす調べ)
A:とっても大ピンチ!
B:まあまあ大ピンチ!
C:ちょっとピンチ!
D:ピンチかも!



ごじま 5時MEN's

スタッフの退勤後の楽しみ、自慢のペットやお気に入りの品を紹介するコーナー。今号の担当は家畜人さんです。



仕事を終え、豪華2階建て高級タワーマンションの部屋へ帰り、最初にする事。電気を点ける、ではなくマッチを擦ってローソクを灯すことで。蛍光灯は明るすぎて嫌いなので夜はいつもローソクの灯りで過ごしています。たまにオイルランタンやオイルストーブも使います。こういう優しい光に包まれて過ごすのが至福の時間です。洒落たキャンドルではありません。仏壇用のローソクです。火事には気をつけます。あと換気も。

ろうそく に関するおすすめの本

和ろうそくは、つなぐ
大西暢夫/文・写真 アリス館 576.4/材/児童



さくらすの木で紹介した本はメディアマウンテンDで展示をしています。

ぜひチェックしてね!



桜川市生涯学習センター さくらす
(桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館)

住所: 〒309-1214 桜川市東桜川1丁目21-1
電話: 生涯学習センター 0296-71-7702
図書館 0296-71-7707